

『子どもアドボカシー研究』第3号「VOICE」執筆・制作要項

2024年4月5日

子どもアドボカシー研究編集委員会

1. 「VOICE」の趣旨

「すべての人が研究者である」という子どもアドボカシー学会の理念に立って、論文に馴染むことのない多様な表現に着目し、子ども若者の声を中心に、アドボケートや関係者などによる文章や制作物を「VOICE」として掲載する。本誌に投稿される「VOICE」は、〈子どもアドボカシー〉を主題に据えたものであり、それを自分の感性や経験に引き寄せて捉えようとすることや、それを社会に広めようとする視点を含むものとする。

2. 投稿者

子どもアドボカシー学会の会員に限らず、非会員の投稿を可とする。また、ペンネームによる掲載を可とする。

3. 形式

- 1) エッセイ、詩、手紙、イラスト、絵、漫画、写真、その他の形式で表現されたものであって、誌面に印刷可能なものとする。
- 2) 複数の形式を組み合わせたものも可とする。
- 3) 文章を用いる場合は日本語によるものとする。
- 4) 未発表のものとする。
- 5) 子どもによる表現を利用する場合は、本人から掲載の許可が得られたものに限る。

4. 掲載

編集委員会が修正依頼や最終的な掲載について決定する。

5. 文字数など

- 1) 分量は文書と写真などの合計で 3,000 字以内とする（概ね 2,000 字を超える長文のエッセイで、基本的に文章による原稿は、学会誌の「その他」区分（10,000 万字以内）にエッセイとしての投稿を推奨します）。
- 2) 図表・イラスト・絵・写真などは、その大きさに応じて、A4 判 1 頁大 = 1,800 文字、A4 判 1/2 頁大 = 900 文字、相当字数換算する。

6. 提出ファイルなど

- 1) 冒頭に、①VOICE（投稿区分）、②投稿者全員（共同で執筆・制作する者すべて）の名前と所属、③タイトル、を明記する。
- 2) 図表・イラスト・絵・写真などは本文には組み込まず、本文中には図 1、写真 1 などと挿入箇所を記入する。
- 3) 通し番号をつけた図表・イラスト・絵・写真などは、1 点ごとに 1 ファイルとして作成する。
- 4) 文章は Microsoft Word で読み取り可能な形式、図表・イラスト・絵・写真などは TIFF、GIF、JPEG のいずれかの形式とし、電子メールで提出する。

7. 書式や文体

- ・A4 横書き、本文は 10.5 ポイントとする。
- ・文体は自由だが、引用など特別な場合を除き、現代かなづかいで常用漢字を使用する。